

# 令和5年度広島県生活支援体制整備における多機関合同圏域別意見交換会実施要領

## 1 目的

地域包括ケアシステムの実現に向けた、住み慣れた地域で自分らしい生活が継続できる地域づくりは、そこで暮らす「生活」を支援していくことから、多様な主体が連携・協働していくことが重要となる。

本研修では、令和4年度に作成したDVD「高齢者の自立支援に係る研修ツールⅢ『みんなではつとかん地域をつくろうや～「したいこと」を「なじみの」環境でかなえるために～』」（以下「DVDⅢ」という。）の地域等の実践報告を通して多様な主体が連携・協働している事例に学ぶとともに、圏域ごとの参加者で意見交換を行うことにより、顔の見える関係づくり・相互連携の促進、地域包括ケアシステムの充実の一助とする。

※本研修は、高齢者の自立支援に係る研修ツールDVD活用研修を兼ねます。DVDⅢを事前にご視聴ください。

※本研修は、一般社団法人広島県介護支援専門員協会の生涯学習（研修単位認定）制度「D-3-5」に申請予定です。

## 2 対象者（定員：90名程度）

生活支援コーディネーター，市町職員，地域包括支援センター職員，県・市町社会福祉協議会職員，県・県保健所（支所）職員，介護支援専門員，広島県地域リハビリテーション推進事業に係る指定施設職員等

## 3 参加方法

職場・自宅等のPC等から、ZoomMeeting（以下「オンライン」という。）で参加


## 4 日時 令和5年10月18日（水）13時20分～16時40分（予定）

## 5 内容及び講師

13:00	13:20	13:25	14:15	14:25	15:05	15:15	15:25	16:10	16:40
受付開始	開会・ オリエンテーション	実践報告 ①	質疑 応答	実践報告 ②	質疑 応答	休憩	各圏域での 意見交換	各圏域 の発表	閉会


テーマ 「高齢者の『なじみの』関係の中で自分らしい暮らしを続けるために、私たちができること」

### 実践報告1 「元気サロン立ち上げ隊の取組」（三次市）

 元気サロンとは、『地域ぐるみで、地域住民自らが元気でいるために「週1回」「5人以上」が集まり「体操」を続けていくもの（住民主体の通いの場）』です。多機関で協働して取り組む元気サロンの立ち上げ支援について、社会福祉協議会、医療機関所属のリハビリ専門職、地域包括支援センター、行政それぞれの立場からお話いただけます。

報告者 三次市社会福祉協議会地域福祉課 三次市第1層生活支援コーディネーター 下野段 利恵子 氏  
三次市福祉保健部高齢者福祉課 主任 中和 恵理 氏  
三次市福祉保健部健康推進課 主査 三田 一美 氏  
三次地区医療センター（広島県地域リハビリテーション広域支援センター（備北二次保健医療圏））  
理学療法士 下山 恭史 氏  
三次市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 長谷川 忠弘 氏

### 実践報告2 「九丁目サロンの取組や介護支援専門員等との連携」（広島市安佐南区）

 DVD内で紹介した住民主体の通いの場でもある「九丁目サロン」をはじめとし、介護サービス利用や施設入所の高齢者と地域をつなげる支援や地域貢献、多機関との連携について、生活支援コーディネーター、協同組合、介護事業所、介護支援専門員それぞれの立場からお話いただけます。

報告者 広島市東原・祇園東地域包括支援センター 広島市第2層生活支援コーディネーター 清水 史子 氏  
広島医療生活協同組合 ふれあいセンター協同 事務長 山本 純司 氏  
広島医療生活協同組合 小規模多機能ふれあい協同 管理者 村井 香苗 氏  
居宅介護支援事業所 川内の里 介護支援専門員 植田 あけみ 氏

## 各圏域での意見交換

※ここでいう圏域は、二次保健医療圏域（広島、広島西、呉、広島中央、尾三、府中・福山、備北）のことをいいますが、申込状況により、圏域別にグループを分けることができない場合や、二次保健医療圏域より小さい圏域のグループとなる場合があります。

＜意見交換テーマ＞ 各圏域での多様な主体の連携・協働、私たちができること

- ・わが圏域の強み、できていること
- ・これからできたら良い、できそうだと思うこと
- ・今年度下期・次年度取り組むこと
- ・実践報告への感想
- ・DVDⅢへの感想、これからの活用 等

## 6 事前学習

本研修では、DVDⅢを活用するため、次の URL から事前に動画をご視聴ください（全編 35 分 46 秒）。動画及びリーフレットを広島県地域包括ケア推進センター（以下「当センター」という。）ホームページに掲載しています。

また、DVDⅢ活用アンケートにご協力ください。

DVDⅢ動画 URL：<https://www.chiikihoukatsucare.net/jiritsushien3/index.html>

活用アンケート URL：<https://req.gubo.jp/hiroshima-houkatsukensyu/form/DVD3htkn>

## 7 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン（ZoomMeeting）研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。
- (2) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします（グループワークを行いますので、カメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、周囲の音が入らない環境での受講をお願いします）。
- (3) 同一事業所等から、同一端末で複数名の方による受講も可能ですが、受講申込は各自でお願いします。また、グループワークのグループ分けの参考にしますので、研修申込フォームにその旨をご記入ください。
- (4) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修招待メール」を研修開催数日前に受講申込時のアドレスに送信します。併せて、研修資料のダウンロード方法を通知します。
- (5) 本研修では、事前の接続トライアルは実施しませんので、申込後、研修当日までに当センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和5年度生活支援体制整備における多機関合同圏域別意見交換会）に掲載の「ZoomMeeting 接続マニュアル」のご確認をお願いします。

### Zoom のセルフテスト等について（お願い）

- Zoom は次の URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。ご使用予定の端末のビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するか確認を済ませてからご参加くださるようお願いいたします。 URL：<https://zoom.us/test>
- Zoom アプリ（クライアント）からの参加を推奨します。アプリは最新バージョンにアップデートをお願いします。

いずれも申込み締切後、受講者へ詳細を通知いたします。

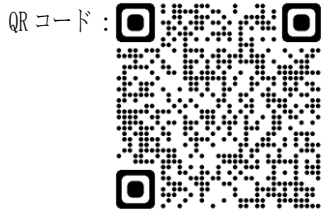
8 申込期間 令和5年8月30日(水)9時00分～令和5年10月3日(火)17時00分

## 9 申込方法

当センターホームページ(各種研修情報>研修の開催情報>令和5年度生活支援体制整備における多機関合同圏域別意見交換会)に掲載の「研修申込フォーム」から必要事項をご記入の上、次の(1)～(3)のことに注意してお申し込みください。

令和5年度広島県生活支援体制整備における多機関合同圏域別意見交換会

URL: [https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu\\_kiji.php?id=130](https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=130)



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動返信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail/Yahoo!メール/hotmail等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますので、ご注意ください。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。「13 問合先」までご連絡ください。

## 10 受講決定

申込期間内であっても、研修申込フォームで定員に達した場合は、申込を締め切ります。研修申込フォームで受付され、自動返信メールが届いた方は受講できます。

### 11 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限り利用させていただきます。

### 12 その他

本研修は、一般社団法人広島県介護支援専門員協会の生涯学習(研修単位認定)制度「D-3-5」に申請予定です。申請を行う場合は、研修申込フォーム「一般社団法人広島県介護支援専門員協会の生涯学習制度単位認定の申請について」の項目に必ずご入力ください。生涯学習シートは、申請希望かつ当日参加の確認が取れた方にのみ、後日メールによって配付します。

### 13 問合先

広島県地域包括ケア推進センター(担当者:石川・田中・藤原)

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3 広島県医師会館4階

電話: (082) 569-6493

メールアドレス: [hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp](mailto:hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp)

ホームページ: <https://www.chiikihoukatsucare.net/>

※メールでお問い合わせの場合、件名に「令和5年度生活支援体制整備における多機関合同圏域別意見交換会について」と記入してください。

## オンライン研修の注意事項

令和5年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

### 1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。（研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。）

(2) Zoom のシステム要件

システム要件については、更新されている可能性があります。

最新の情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows, macOS, Linux - Zoom サポート](#)」から確認してください。

- サポートされているオペレーティングシステム

**Mac**

macOS X と macOS X (10.10) 以降

**Windows**

Windows 11 \* \*注: Windows 11 はバージョン 5.9.0 以降でサポートされます。

Windows 10 \* \*注: Windows 10 を実行しているデバイスの場合、Windows 10 Home, Pro, または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

Windows 8 または 8.1

- サポートされているタブレット端末とモバイルデバイス

**iOS と Android デバイス**

Win 8.1 以降の Surface PRO 2 以降

注: Windows 10 を搭載しているタブレット端末は、Windows 10 Home, Pro または Enterprise を搭載している必要があります。S モードはサポートされていません。

タブレット端末 コンピュータは、Zoom デスクトップ クライアントのみに対応しています。

- サポートされているブラウザ

**Windows**: Edge 12+, Firefox 27+, Chrome 30+

**macOS**: Safari 7+, Firefox 27+, Chrome 30+

- (3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

- (4) 通信料は受講者の負担になります。

- (5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。  
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめ了承してください。
- (6) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。  
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

## 2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」のURLの共有や貸与、SNSを含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

## 3 その他

- (1) 研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。
- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。
- (3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。
- (4) Zoomのセルフテストについて（お願い）  
ZoomはつぎのURLで、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。  
URL：<https://zoom.us/test>
- (5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。  
問合先 広島県地域包括ケア推進センター  
電話 (082) 569-6493 E-Mail：[hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp](mailto:hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp)